

## 新型コロナウイルス感染症対策として**オゾン発生器**を設置しました

当院では感染症対策として、院内に順次オゾン発生器を設置していております。

オゾンの効果として、空間内に浮遊またはドアノブなどに付着した菌やウイルスの除菌・空間の消臭効果が期待できます。藤田医科大学の村田貴之教授らの研究グループは人体に影響を与えない低濃度のオゾンガスでも**新型コロナウイルスに対して一定の除菌効果がある**ということを、世界に先駆けて実験的に明らかにしました。



※当院採用オゾン発生装置「BIOZONE シリーズ」参照：<http://www.03biotech.com/biozoneseries/>

※オゾン濃度監視センサー搭載：

有人環境下でも常に使用可能な濃度を保ち 24 時間体制で様々な感染リスクを軽減することが可能です。オゾン濃度が作業環境基準値となる 0.1ppmに達すると自動停止し、0.08ppmまで濃度が下がると再起動します。

※待合室、リハビリ室に加えて、診察室、フィットネス、レントゲン室にも増設しました。

これからも皆様が安心して受診・利用して頂けますよう、基本的な感染予防策（消毒、手洗い、マスク、フェイスシールド等）に加えて、感染リスクを低減させる取り組みを可能な限り行って参ります。